

研究理論	3 年・後期	1 単位	教授 高橋ゆかり
科目カテゴリー	看護の統合	科目ナンバリング	34111183

1. 授業のねらい・概要

看護研究の目的・意義を理解し，研究に関する基礎的知識・理論を学習し，研究的態度を養う。

2. 到達目標

1. 看護研究の意義・目的について理解できる。
2. 研究の基礎的知識について理解できる。
3. 研究における倫理的配慮の重要性について理解できる。
4. 研究方法の特徴と展開を理解できる。
5. 自己の研究課題を明確にし，研究計画書を作成することができる。
6. 研究論文の書き方，発表の方法について理解できる。

3. 授業の進め方

講義と演習を中心に進める。

4 年生の雑草祭ポスター発表会および看護研究発表会に参加し，看護研究の実践を学ぶ。

4. 授業計画（演習）

1. 看護研究とは 2. 看護研究の種類：研究デザイン 3. 看護研究と倫理的配慮 4. 看護研究の実際①：雑草祭ポスター発表 1 日目 5. 看護研究の実際②：雑草祭ポスター発表 2 日目 6. 看護研究の方法①文献研究・質的研究 7. 看護研究の方法②量的研究 8. 研究課題の決定	9. 研究計画書の作成①：課題・背景 10. 研究計画書の作成②：目的 11. 抄録の書き方（口演発表会①） 12. 発表の仕方（口演発表会②） 13. 研究計画書の作成③：方法 14. 研究計画書の作成④：倫理的配慮 15. 論文の書き方
--	--

5. 成績評価の方法・基準

課題レポート（50％），定期試験（50％）を総合して評価する。

但し，どちらか一方でも合格基準（60％）に満たない場合には，単位認定できない。

6. テキスト・参考文献

足立はるゑ 看護研究 サポートブック メディカ出版

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

テキストの予習（30 分程度）をしておくこと。

8. 受講上の留意事項

主体的，意欲的な授業への参加が重要である。遅刻，欠席および授業中の私語，授業中に授業に関連する作業以外の行動は，参加態度として評価対象とするので注意すること。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験実施の際に傾向や解答を口頭で説明するか，試験実施後解答を掲示する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

競争的学部資金獲得による研究論文発表等の実績を活かして，講義・演習を行う。